京城日報

本日四頁

本紙一箇月金一圓（郵稅共前金）▲參ケ月同三圓▲六ケ月同六圓▲郵券代用二割增
廣告料　五號十五字詰行一圓五十錢▲二號七字詰同特別三圓▲四號拾字詰同
發行兼編輯人　泥谷良太郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話光化門代表番（長距）　振替京城三〇〇

京日評壇

[illegible]本曾有であつて、內地の國民が空前であつて、それで思ふがまゝに災禍を蒙ふて、欲するまゝに聯想を運び去つた。天災年！こんな賦な名詞は百科辭典にもあるまい。が日本國民はソノ天災年に遭遇したのだ。

◇

然し、管說した如くだが、人間萬事塞翁が馬で、天災年の人事、必ずしも悪くない『天が我を下して我等の經驗を責めたのだ。人間の罪業を懲らしたのだ』と、然に依つて理窟をつけ、然に依つて覺醒し我慢を張り、然に依つて諦めをつけ然に依つて發作的ではあるが、元氣を出して居る。これが先づ好いと思つて居る中に、豐穣の秋は來た。

◇

米が有り餘つて、値が安くつて困つて居る者もあるが、値が安いお蔭で助かる者の喜びは深刻だ。農作は半作は天惠であるけれども、其喜びに新るは人事、天災年には一入済ぼしいもの、一つである。

◇

昨と今年の例として、秋深く、馬[illegible]の流行術せる。而も此の秋は、最も纖道はれた戀愛發生の噂も聞かない、人心の緊張せる爲め、校邪神も屏息の外ないのか、這も亦喜ぶべきことの一つ。

◇

彼山本、多年隱忍の後、內閣組織の大命を拜し、愈々出盧すべく決した時、彼は、大に覺悟する處あつて起つのであると觀えた。國に然もあるべきこと、思はれた。大震後藤兩氏入閣の報が傳はつた時彼が、其大なる覺悟を履踐し、實現するに當りて、如何なる方策を用ふべきかを豫想することに、世人は多大の興味を感じたのであつた。されど大方は、普選斷行と迄では、想到し得なかつたやうである。唯何か知ら新局面の打開を豫期されたるに過ぎなかつたが、それでも言ひ知れぬ喜びが、國民の胸底に湧いた。

◇

彼に普選斷行の意ありと、發表されて、それは豫期以上であつた、といふやうに世人は感じた。大震、後藤兩氏の進言に、彼が意を動かすに至つたのかも知れない。或は彼が、隱忍十年、靜かに天下の形勢を觀望し、人心の歸趨を察知し、出盧に先だつて早くも、普選斷行の肚を決め、此意を蔵して、以て犬養後藤兩氏を傘下に誘ふたのかも知れない。何れにしても、夫れは誠に喜ばしいことである。

◇

普選に反對する者でも、恐らくば之れに依つて、人心を新にするの効あるべきを、否定することは出來まい。茲で彼は、來るべき議會の劈頭に、普選案を提出するさうだが、縦し彼に初めから普選斷行[illegible]の慰めはあつたとしても、斯く迄に、俺の心を騷がし立てたのは、[illegible]であるまい[illegible]腑相が意識して其機會を早めたに相違ないやりである。假に數へ立て、見ると、天災年、人事には幾多の喜びを齎す年である。

英海軍根據地
新嘉坡に設置するは不可
―デーリーメール紙の論調―

【倫敦十九日發電】英國が新嘉坡に海軍根據地を設立する事に就きデーリーメール紙は右の計劃を大に論難して居るが其の大要は經費の節約を圖る上から見ても又日本の感情を考慮する點から見ても新嘉坡に海軍根據地を設ける計劃に對しては全然反對するものである近來日本が衷心より平和を欲して居る事は有凡事實に徵して明かである英國民も亦日本に對して今尙ほ親愛の情を抱いて居る新嘉坡に海軍根據地を設くるも一旦日本を敵視する時は結局彼の膠州灣に於ける獨逸の海軍根據地と同樣の立場に陷るであらう

支那軍制統一
曹大總統の肚裏

【北京十九日發電】最近大總統曹錕氏は全國を十大軍區に分ち軍政を統一せんことを計畫したが之に關聯して更に裁兵の計劃を樹て既に其實行方法を考慮中であるが其計劃の大要は左の通りである

一、中央に裁兵總監の職制を設くる事
一、先づ現在に於ける不足軍備を調査し財政部をして之を調達せしむること
一、淘汰された兵員は開墾兵及び勞働者として之を收容すること
一、全國の總兵員を四十箇師團と決定し其配置は各省の大小に依つて按配すること
一、軍費は總て各省に依つて之を調達せしむること

慶州府遂に陷落か

【廣東十九日發電】孫文派の聯合軍は十七日より惠州府總攻擊を開始したが十八日朝地雷を以て城壁を破壞し東門より入城陳炯明軍は北方に逃れ目下激戰中だが今明日中に惠州府は陷落するであらうと

軍星奉天に集まる
各旅長鎭守使會議

【奉天二十日發電】張總司令は二十日時局に關する會議を開催するに決し既に各旅長鎭守使に對し夫々召電を發したので目下諸星續々來奉しつゝあると

曹大總統へ信任狀

【北京二十日發電】曹大總統に宛て芳澤公使の信任狀は外務省の谷書記官攜帶して十九日北京著捧呈式を省略して公使館の田村書記官之を支那外交部へ提出の筈である

議論沸騰した審議會
遂に意見は纏まらなかつた

【東京電報】選擧法改正に關する法制審議會主査委員會は二十日午後二時から首相官邸に開會したが討論に入るや議論大に沸騰し遂に決定に至らないで午後五時半散會した其經過概要左の如し

▲花井卓藏氏『納稅資格の問題は政府が撤廢の意志ある以上議論の要あるまい』（反對あり）▲松田源治氏『獨立の生計』乃至『世帶主』等の制限を設けよ』之に對し板倉勝憲、美濃部達吉兩氏より『松田君の說は實際に於て不合理である又納稅資格に制限を設くる必要なし』と反對あり▲鳩山一郎氏『幾何かの國稅を納むる者に選擧權を與へよ』小川平吉氏稍自家擁著的に松田鳩山說に贊成▲江木千之氏『華族資產階級の代表者は貴族院に於て代表せしめ普選は速かに實行せよ』▲更に下岡忠治氏、秋島鐵一氏より納稅資格の撤廢必要を論じ次に鵜澤總明氏より年齡等に付き政府の意嚮を質し次回に討議を繼續することゝした

普選大綱
五相會議で審議

【東京電報】現內閣の政綱政策並に普選案に對する態度は二十二日の五大臣會議にて大體決定する事になる模樣で首相及び五大臣は同日閣議散會後協議會を開き臨時議會地方長官會議の召集期日普選の大綱を決定すると

幹部派を援くる
政友關東派の申合せ

【東京電報】政友會所屬の關東八州會有志會員横田千之助武藤金吉小久保喜七の諸氏以下十餘名は二十日夜來帝國ホテルに會同し目下黨內の問題となつて居る總裁選擧に[illegible]問題につき意見の交換を行つたが結局我黨は此[illegible]會の時局を前にし場合に依つては政府とも戰はねばならぬ時に當り黨內に幹部派、非幹部派が相爭してゐるのは實に熟ましいことゝなるのみならず却て政府黨に反對黨に對し乘ずるの機會を與ふるもの故我々は愛黨の精神に基づき今後一層結束を固くし假令非幹部派より如何に誘惑せらるゝも互に自重し輕擧妄動を行はぬことを申合せ散會した

教育復興運動
復興同志會を組織する

【東京電報】帝都復興問題に就き當然考慮されなければならぬ教育問題は今日迄殆と忘れられたかの觀あり閑却せられて居るが此問題は將來の國民教育に及ぼす非常に重大なる問題であるので徒らに政府に委せて置いては何時解決するか分からぬと云ふ所から帝國教育會を始め都下教育有志は此際一致團結して教育の復興を計らなければならぬと澤柳博士を始め有志は種々講究中であるが之に對し專門家は勿論各方面の贊成を得たので復興同志會を組織し益々實際運動に着手する事となり其第一回顔合せを二十三日午後三時より東京高等師範學校附屬小學校講堂に於て開催する事となつた

革新する
首相の腹案

【東京電報】山本首相は混亂した我國思想界の現狀に鑑みこれを善導して國民の歸嚮する處を誤らざらしむ可く內閣組織以來種々考究する處ありこれが解決の一方法として我教育方針を革むるの必要あることに着眼し目下それ〴〵專門大家の意見をも徵しつゝある模樣であつて大體の腹案を得次第閣僚にも諮り何等か具體案を作成することに努むるであらうと期待されてゐる

文部省は移轉
丸の內臺銀へ

【東京電報】文部省は震災後東京高等師範學校講堂を假事務所として居たが今回丸の內臺灣銀行の三、四階の全部を借受今月中に大臣官房、專門、普通、實業學務三局を移すことゝなつた但し宗教、圖書兩局は依然高師講堂に居殘りの筈である

海軍望樓撤廢

【東京電報】佐多岬海軍望樓は十七日撤廢された是にて海軍望樓は全部なくなつたわけである

暗電制限廢止

【東京電報】戒嚴令地以外に發著する外國私報に關する暗號電報制限は二十日より廢止され震災以前に復した

電線漸次復活

【東京電報】震災後中絕して居た東京から直通の信線は茲數日中に左記の通り復舊すると（東京電報）▲東京長崎四番一回線計三回線▲同大連線一回線▲同福岡線一回線▲同宮線一番線▲同岡山線一回線▲同二ノ宮線一番線一回線（第二回線）▲同大阪五番一回線▲同佐世保線一回線▲同鹿兒島線一回線

賞勳局議定官
補缺決定

【東京電報】賞勳局議定官中の缺員補充につき種々詮衡中の處左の如く決定し二十二日發表さるゝことゝなつた

元帥陸軍大將大勳位功二級 軍事參議官 [illegible]
海軍中將[illegible] 軍事參議官 博恭王
樞密院副議長從二位勳二等 子爵 濱尾新
補賞勳局議定官（各通）

敍位

【東京電報】二十一日左の諸氏以下四百十二名に對し定期敍位の沙汰があつた

事務局長官從四位勳二等 野中清
第二師團長從四位勳二等功四級 [illegible]
敍正四位（各通）陸軍中將 長坂研介
正五位子爵 大久保忠治
法制局長官正五位勳三等 松本烝治
敍從四位（各通）
前外務次官從四位勳二等 田中都吉
敍正四位（特旨）

境界制定問題

【撫順二十日發電】撫順炭坑に隣接せる支那地主團は炭坑から支那土地を侵占されると云ふので目下土地境界を測定すべく炭坑側と協議中であると

奉天農事獎勵

【奉天二十日發電】王省長は農業を振興し國利を計らうと欲して各縣知事に訓令の技術管理の獎勵に關し近日中通牒を發すと

國銀復活問題

【奉天二十日發電】故早川前滿鐵社長の計畫せる資本金一千五百萬弗（金三千萬圓）の國際銀公司は早川氏死去以來中止の姿であつたが今回理事木村俊之助氏來奉し右復活に就き盡力して居る

兒玉長官訓示

十八日新著任したる兒玉新長官は午前十一時府高等官以下各部局及各民政署長並に各驛務署長一同を新館樓上會議室に召集し新任の挨拶をかねて二堀の懇篤な訓示を與へ之に對し川口事務總長の答辭があつた

[illegible]べて經つた（旅順）

横濱中旬貿易

【横濱電報】横濱中旬貿易並に一月以降累計は左の如し

	千圓
輸出	一二、六三六
輸入	二、七九五
合計	一五、〇八八
出超	九、四九九

一月以降累計

輸出	五四三、七〇五
輸入	四五八、五一七
合計	一、〇〇二、二二二
出超	八五、一八八

重晶石鑛
前途有望の
高博士實查

滿鐵地質研究所技師中川源三郎氏は總督府地質調査所技師川成不二麿氏と共に朝鮮鑛業會誌九月號に於て其調査の結果を發表した通り其鑛床の雄大にして品質の優良であることは朝鮮は勿論內地に於ても殆ど類例を見ない位で斯界に於て頗る有望視されてゐる殊に專門家の實査の結果が公表されると共に內地の工業界では近來の大發見として多大の注意を拂つてゐるが今回九州大學では鑛山冶金學教授之を實査する事となり同大學工學博士高壯吉氏を派遣する事となつた博士は同地へ二十二日中に入城、中川氏と共に同鑛山視察の途に就く由

稅務行政の刷新さるゝのは
稅制統一に絶好の機會

稅務行政は[illegible]震災後より我稅行政の刷新統一を行ふ機會であることは既報の如くであるがこれと同時に現時朝鮮に於て最も必要なるものは租稅系統の刷新である。

現在朝鮮に於る課稅の種目を見るに直接稅としては地稅、市街地稅、法人所得稅、取引所稅、鑛稅及登錄稅、更に間接稅としては、酒稅、煙草耕作稅、砂糖消費稅、朝鮮銀行券發行稅、取引稅、印紙稅、關稅噸稅及出港稅の以上十四種がある而して是等の現在收入は三千四百餘萬圓に達し之れを併合當時に比較すれば約三倍以上の增加となり總督府としては實に重大なる財源の一とされて居るのである

斯くの如き增收を見るに至つたのは併合後總督府が賦課の公平を期する爲め種々の[illegible]又は調査[illegible]ので、特に地稅制度[illegible]確後直に土地調査事業を遂行し作成せる土地臺帳に登錄した地價を課稅標準とする等幾多の苦心を重ねたものである。從つて現行稅制なるものが果して實社會と適合して居るや否やに至つては今後餘程研究の餘地がある。即ち元來朝鮮今日の稅制なるものは其最初に於て嚴然たる基礎の下に之を制定したものであるか否かと云ふに決して左樣でなく單に年々の歲入歲出の如何によつて

時々必要に應じ課定されたものである。從つてその稅制が何等の刷新も施されず唯其稅制に基き年一年調査が繼續に行はれ來つたと云ふに過ぎないして見ればこれを現在の社會制度から觀察する時は其稅制なるものは實に一大矛盾と多くの缺陷とを發見せずには居られない。例へば財産家に對して何等の財產稅もない。即ち特種のものに對して特種の賦課がなく稅額に幾分の多寡こそあれ富豪、赤貧共に同一稅制の下に夫々負擔して居る現狀にあるのである斯くの如き狀態であるから之を今少し稅制の根本に遡つて研究を重ねたなれば改善を要する點は決して勘くない從つて

和田財務局長は常に稅制刷新の必要を說き必ず早晩これは實現せしめねばならぬとの意嚮を洩して居るが幸にも總督府に於ては明年度より稅務行政に一大刷新を行ふべく此の時機を利用し同時に稅制刷新を行ふ事は最も時機を得たものと云ふべきで稅制刷新には實に好時機である。時に今日の朝鮮としては既に出來得るだけは自力を以て諸事業の進步向上を圖り、所謂自ら萬事を解決せねばならぬ時機にも遭遇せんとして居るので勞々一厘一毛の緊縮なる收入をも決して疎にすべき時機ではない此時に於て

稅制を刷新すると云ふ事は實に朝鮮の緊急事とも云はねばならぬ。故に此の時機に於て即ち明年度の稅務行政刷新を機とし同時に一般稅制の刷新を行ふと云ふことは朝鮮の現時にとつて最も肝要な事である。云々と某有力者は語つた。

府縣會議員開票結果

【東京電報】衆議院議員選擧法に依る府縣會議員選擧全部開票の結果左の如くである

定員一千四百五十名　內譯△政友會四百十九名△憲政會三百廿六名△革新俱樂部六十三名△實業同志會六名△無所屬百三十六名

朝鮮の重要漁業（六）
益々好望の鰊漁業
總督府當局者語る

鱈漁業に次いでの重要漁業に鰊漁業がある鰊は明太魚、石首魚と共に鮮人の嗜好に適し非常に好愛されてゐる古來防簾、魚張等の定置漁具や刺網を用ひて之れを漁獲した東海岸と南海岸に亘り殊に永興灣、長箭灣、馬山灣、迎日灣、釜山灣、鎭海灣等は

其の主要漁場であつたが馬山灣、鎭海灣の如きは既に五十年來之れが來游を見ず釜山灣は十二三年前迄は漁業繁盛んであつたが明治四十一年以來遂に廢滅に歸した又迎日灣に在りては魚張、防簾等の定置漁場二百餘箇所あつて南海岸中鰊の最大漁場であつたがこれも亦明治四十二年以來著るしく衰頹して僅にその跡を存するのみである斯くの如く南海岸に於ては今や殆ど鰊の來游を見ざるに至つたけれども咸鏡道の北部と咸鏡南北の沿岸には頗る著るしく來游し鰊刺網及刺網等の漁業が勃興するに至つたのである而して

現今の鰊漁場は迎日灣、永興灣、元山灣等が名となつて居るのである猶此の外東海岸に於ける港灣入江に在りては各相當の漁獲があり更に近年東海岸一帶に亘つて鰊の來游あり產額も亦遂年增加せるが如き狀勢であるから漁場擴張の餘地は決して少くないのである漁期は南方に於ては每年十二月に始まり翌年二月に終り北方に在りては三月に始まり五月に終る尤も咸南、咸北兩道沿岸に在りては七八月の候鰊の大群を見ることがある鰊漁業の漁獲高を見ると明治四十四年に於ては數量七十九萬餘貫價格二十七萬餘圓であつたが

大正十年には數量五百九十三萬餘貫價額百四十二萬餘圓に達し數量に於いて七倍五分二厘價額に於て五倍一分八厘に增加したこれは近來東海岸北部に於いて鰊の來游增加し鰊刺網等の漁業の盛んなるに依るものである將來漁場の進展と共に漁獲高の增加は大に期待されて居る操業概況は如何かと言ふに內地人は角網、建網等の定置漁具を用ふ其漁場は慶尙北道百一箇所江原道五十五箇所、咸鏡南道五十八箇所咸鏡北道五十一箇所であつて其漁獲高は漁場の狀況に依り同一の漁具と雖も

著しき差異がある即ち迎日灣內の一例を見ると角網の漁獲高最高一萬圓最低三千圓と言つた狀態である朝鮮人は魚張、防簾等の定置漁具や刺網、地曳網等の漁具を使用してゐるのである而して定置漁場は南海に最も多く慶尙南道二百二十五箇所にして其他は江原道三百四十八箇所慶尙北道百五十四箇所、咸鏡北道百十一箇所合計千四十一箇所の多きに達してゐる本漁業の所要經費概算は鰊刺網漁業創業費一千九百圓經營費九百八十圓鰊建網漁業二千四百八十圓經營費一千三百六十八圓等である。

京電施設
京電　中屋技師談

震災以來財界各方面に於て不急事業を中止する向きが多いやうだが本社でも第二發電所及び本社新築等は一時延期する事になつた無論或る時期迄繰延ばすのであつて決して計畫を全然變更するのでは無いと云ふ迄も無く電力供給は需要者を本位とするものであるから事業延期に依つて一般需要者に不便を感ぜしめる如き事があつては甚だ不都合であるが現在本社の發電能力は舊設六千五百基と新設三千基とを合せて九千五百基あり、現在供給の動力、電車、電燈等を控除するも尙三千基以上の能力があるから今年使用量が增加するとしても茲一兩年は現在の施設に於て何等支障を生ずる事は無い、殊に最近泉町に新配電所を設置し配電に改良を加へつゝあるから今後一部に故障を生ずるとも其障碍が全般に波及する處が無い事となつた、要するに角本社として不急事業を延期する所はないのであると

全鮮商議大會

全鮮商業會議所聯合大會は二十三日午前九時より京城公會堂に於て開會朝鮮今後の財政對策につき協議を遂げ二十四日その決議を提げて總督府當局並に各銀行の考慮を促し二十五日は京城有志者と會同しその贊成を求め歩武を揃へて目的の達成を期する筈であると

る一派に於て緊急と認むべき計畫は著々之を實施し職業の便宜を圖る方針である

鮮畜役員改選

朝鮮畜產協會は既報の通り昨二十一日午後四時無事豫定の事項を議了閉會したが當日改選されたる役員の氏名は左の如し

▲會長　子爵閔丙奭▲副會長　長野口次郎三、荒井初太郎▲理事　名倉勝、足立丈次郎、常松泰、中村幸次郎、堀淸、外重任

證券金融計畫

京取市場關係者を中心としての證券金融組合組織に就ては定款其他の具體案の作成を略終り二十日午後一時より開催した京取重役會に提出協議を爲したが重役中多少の異見もあり研究を要する疑義も起り結局當該調查研究を續けることゝなり可否共に決定するに至らずして散會した然し重役大體の意見としては組合組織の必要を認め異議を唱ふるものなく從つて今後調查了の上は更に協議の上決定する筈で組合組織の方針には何等變る所はないのであると

人事消息

▲尾野參議官　軍事參議官に榮轉せる尾野前關東軍司令官は來る十一月三日旅順發海路東上に決した（旅順）
▲泥谷良次郎氏（本社支配人）東上中のところ二十日夜歸城
▲秋葉格太郎氏（光州辯護士）二十日夜入、天眞樓へ

茶話

京取では人員整理をやつた、畢竟人員淘汰最近の言葉で言ふと人員の合理化と云ふ奴だネ▲要するに不景氣風の襲來被害と見る方が早解りである▲總督府豫算は大震災の影響を受けて差當り本年度關稅收入に約二百五十萬圓の減收▲この減收は中央政府で補塡策を講じて貰へるらしいから大した心配は要らぬが公債事業の打切りといふ奴が行く方に横たはつてゐる▲こ奴が解決がつかぬと朝鮮はこれからさき萬事休止同樣の狀態に入るより仕方がないのだ▲然し朝鮮現下の公債事業にしろ何にしろ其施設に計畫に不急のものは一つも無いのである▲眼ち緊急一日も忽緒に附す可からざるものゝみである▲換言すれば國家として是非其遂行せねばならぬものばかりだ▲朝鮮統治が國家の大精神を成就する所以であり日本の向上と民衆の文化とを增進する以上は震災復興事業と同一程度に朝鮮豫算も亦特殊の事情と深い意味合とを持つてゐるものだ▲だとすると補給金や事業公債のために大なる努力を消耗させるのは一體誰の罪か。

天氣豫報　廿二日

晴　一時曇

廿一日正午　攝氏一五度三　華氏五九度五
二十日最低　攝氏九度一　華氏四八度

[illegible]に二十四圓九十錢に暴落するの狀況を呈し[illegible]二十錢安値の[illegible]及び關東災地に對する救濟の見越地として將來日本の中心市場とし[illegible]大阪市[illegible]全く[illegible]十四圓方の立直りを告ぐるに至り大[illegible]九州米[illegible]を見るに[illegible]硬塞と[illegible]一時には買氣を喚起せず大阪の[illegible]へ移[illegible]一方面として市場關係者を以て識[illegible]金融組合組織の議起り一部には[illegible]行くとの見越しと從來保となしつゝあつた[illegible]安の關係並に[illegible]分[illegible]らざる點より見て必然的に[illegible]を告ぐるに至るべしとの見[illegible]から安値は[illegible]買進むと同時[illegible]を入れつゝあるに拘らず相場は手控へ[illegible]押目待ちと共に殆と[illegible]屈息の狀態を[illegible]一巡利喰賣の壓が[illegible]と共に押目[illegible]買組はれて第二次の[illegible]を告げ一般の[illegible]する如く十一月に於て一と活況あるとすれば[illegible]あらうか

◎高級レデーメードの品柄と直段

共進會協贊　大賣出　十月七日より二十四日迄　割引提供

今はレデーメード萬能の時代で御座います丁子屋の高級レデーメードは品柄に於て仕立に於て更に一段の進歩を見ました殊に價格に於ては『大量製作に依り價格の自然的低下』と時局に鑑み極度迄切詰めました直段で貴needs御需めに應じ度いと存ます不相變御高評の程御願申上ます

▲セビロ三揃
英國製インジゴ染紺サージ　四十五圓より六十圓まで
英國製良質霜降ザージ　四十八圓まで六十五圓より
純毛良質スコッチ　三十五圓より五十五圓まで

▲オバーコウト
英國製メルトン　三十五圓より五十五圓まで
純毛良質ラクダ　四十五圓より六十五圓まで
（サテン裏）

▲フロツクコウト
英國製高級黑メルトン　七十五圓より八十五圓まで

▲ツメエリ服（上衣ズボン）
英國製インジゴ染紺サージ　三十三圓より三十五圓まで
英國製毛ヘル、メルトン　十七圓より二十二圓まで
（學生店員諸君に最適）

▲トンビ
英國製毛綾メルトン　三十五圓より四十五圓まで
純毛良製ラクダ　四十八圓より六十八圓まで

▲モーニング
英國製高級黑メルトン　五十八圓より六十八圓まで

右の外實用特價品各種取揃有之候間御來店待入申候

京城南大門通　株式會社丁子屋高級既成品部　電本二二〇番
賣出中休日なし午後九時迄營業

◎婦人コウト
珍らしきコウト地が夥しく入荷致しました
尙高級御出來合も澤山出揃ふて居ります

毛絲編物　講師上山氏
毛絲刺繡　講師伊藤氏
教授開始
十月二十二日より　毎日　晝午後一時より　夜午後七時より
毎週二回編物　月、木曜日、刺繡　火、金曜日、二回教授
申込所　京城本町二丁目（明治町入口）　尾琴屋　電話本局一三五九番
皆樣の御滿足を得んが爲に特に經驗教授致します

內科、小兒科
仁川仲町　高木醫院　電話七一九番

手形紛失廣告
大正十二年十月十日支出同十一月十一日支拂額面一千〇四拾圓振出人奧山龍太郎引受人横倉喜三郎同十月十日振出十一月十一日支拂額面五百圓振出人横倉喜三郎引受人奧山龍太郎の二通紛失仕候に付爾今無効に有之候間此段急告仕候
京城府漢江通り七番地　奧山龍太郎　横倉喜三郎

▲罹災地　精米家へ　半價提供▼
社會奉仕　十俵搗より百五十俵搗迄各種（型錄進呈）
（專賣特許）一號機（一馬力）動力で半減

少量で多白、減損○代金据置、附屬品無代提供
大阪築港新開地附屬工場　日本農機工業社

腦病專門醫　出張
京城本町三丁目森川食料店裏芙蓉館方にて
十月二十二日より二十六日まで　毎日午前七時より　五日間診療
のぼせ。きちがい。てんかん。血の道。ヒステリー。鼻の病。耳の遠い人。
郡三毛門村宮の前驛前築上　本院　內丸腦病院
用意　かなだらい　はなかみ　水を入れる瓶　コツプ

扉の下で折重つた 無残な乗組員の屍體

ハッチからの浸水で一時に死んだか

作業員慄然として語る

屍體收容の爲め潜水艦内に這入つた作業員は慄然として語る『艦首に於ける屍體の在處は司令塔の下の發令室下と機械室とで屍體はドアの方へ靠つて重なり合つて死んでゐたソレ沈没と云ふなり司令塔のハッチから浸水した爲め一時に斃死した形跡が充分認められる、一番先きにある水雷室丈けは他の室と仕切りドアを充分閉めてゐた爲め其處に居た人々は多少餘裕があつたと見え屍體も思ひ〳〵の處に轉がり或は機械の間に挾れて居るが滅茶〳〵になつてゐる不幸な人もあつた艦内は屍體の臭と油の臭ひで當分消毒丈けでも大變で調査委員も外部から艦内を覗く丈けで内部には迚も這入れない』（神戸電報）

力松、川崎造船所技師會根寛の六死體の收容を了へたのみである尚第二士官室の死體九個、司令塔後部機關室の十八個（内一個行方不明）都合二十六個の死體は總て棺桶不足の爲め死未了の儘室内に安置してある

二尋の淺瀬へ 艦體を引揚ぐ

二十日午後死體の收容を終ると共に南風を利用して現狀の儘で陸岸近く二尋位の淺瀬まで艦體を運び淺瀬に引揚げた。（神戸電報）

八十の生靈が狂うか 物凄い風と浪

困難な屍體引揚作業

二十日早朝から大部分の死體を取出したが現場は前日に倍して陰鬱せる死體の惡臭は胸の臓迄浸みとほる遺族達は悲痛で鼻底を突て嘔吐を催させた❍でも死體は次から次へと間斷なく引揚られ其都度一々檢案所に運搬され人間の追懐とも思はれぬ屍の醜り果た悲惨な姿を顧たへた時は立會人一同は先づ涙に咽び脱ぐと云ふよりも悲壯なる感慨の昂まるを覺へ人々の胸裡には悲しみの暗い影が浮んだ折りしも秋雨は頻りに降り注ぐ、假屋沖の濃霧と消へた惨めな遭難を弔ふ如く哀悼一入深い斯くて海上暮靄低迷し荒天の徴を呈し風浪益々高く山の如き怒濤は段度丸の舷側を咬んで飛沫を飛ばし半吊り上げられた潜水艦は其都度左右に動揺めき恰も悲壯の最期を遂げた八十八の生靈が荒れ狂ふ様に物凄い斯かる中にも死體の收容は數回に渉つて風と雨との裡に行はれたが夕暗迫る六時半頭檢案半で一先づ打切つたが激浪は益々荒れ狂ふて暮行く四邊の海面に漂ふ

『運命と諦める』 整然として一糸亂れぬ 一職工の遺書

二十日夜引揚げられた川崎造船所工作部職工岡本重一（三）の遺書を勝發の底から發見したが文意及び文字も整然としてゐる之は本人が懐中電燈を所持して乗込んだ事實があるから之で照らしながら書いたものと察せらる其内容は左の如くである

ワタシモナニモ、ウンメイト、アキラメマス
ミナサマ、サヨーナラ
アイ子ヲ一ニンマエニシテクダサイ、タノミマス
（原文の儘） 重一
矢野新一 母上、姉上、アイ子（宛）

收容屍體 二十八個

二十日兵員室及水雷室より收容された沈没潜水艦の乗組員の氏名左の如し

川崎造船所職工 難波壽雄
同 小谷庄太郎
海軍兵曹長 芥川格
川崎船造所社員 野崎富次郎
二等機關兵曹 白銀嘉之助
海軍監督官中佐 上林深
川崎造船所技師 福永勝治
川崎造船所職工 星川岩吉
同 社員 池内勳
一等兵曹 磯崎喜三郎
川崎設計部員 高山二郎
同 職工 岡本重一
同 阪本丑松
一等水兵 寄野金之亟
一等兵曹 山本軍一
二等兵曹 內堀末松
川崎職工 片山好男
一等兵曹 淺野與三郎
川崎職工 小野伊勢次郎
一等主計 石崎理市
海軍大尉 垂水八五郎
川崎電氣工伍長 高木靖人
其他氏名不詳四名
合計二十八名

更に六個收容

二十日夜來更に引揚げた死體は一等兵曹和田榮藏、一等水兵馬場秋次、機關特務少尉上野傳（推定）川崎造船所職工高橋鐵太郎、柴田

廿一日開催された高工展覽會の餘興（樂燒）

中央試驗所の販賣デー 廿二日の共進會

共進會では二十二日を中央試驗所試製品販賣デーとして同所の試製品である醸造品、石鹸、紙類、陶磁器、織物、油類其他色々の日用品を入場者に實費販賣する事になつた同所試製品の優良な事は既に定評のあるところだから當日は早いもの勝ちで飛ぶが如き賣行を呈するであらう

鞦韆の競技會

京城共進會では二十二日午前十時から慶會樓北側競技會場で鞦韆競技會が催される之には京城五務番の妓生總出の意氣込で申込者既に百餘名に達した由である

日曜日で人出が多い 廿一日の共進會

烈風と雨とに祟られた共進會は翌廿一日は恰も日曜日で各社商店の公休日なので朝來入場者非常に多く各館とも身動きもならぬ有様である、興行街も賑やかな音樂の響が流れて客足を曳いた

二十一日拂曉 龍山練兵町の大火

公設市場、共同廉賣所も全滅 全燒三十二戸、半燒二戸

二十一日午前三時頃龍山漢江通三番地（練兵町）第二區京城府公設市場裏手より發火し隣接する練兵場共同廉賣所及第二區電車通り殆んど全部を烏有に歸せしめた最近の大火災が有つた

龍山練兵町の燒跡（廿一日朝）

忽ち火の海 逸早く出動した軍隊

午前三時四十分頃公設市場内大草新炭商裏手と電車通東産社（醸酒）乾繭場との中間二尺の間から一團の猛火が擧がると見る間に火は忽ち東産社倉庫と大草新炭商に燃え移りて更に南北に擴大し南は公設市場の建物を甜め北に擴かつた火は共同廉賣所のトタン葺バラツク建物を横に瞬く間に打ち抜き上部トタン屋根に遮られた猛火に横に噴出し十五戸の商店は一時火の海と化し恰も大難商を噴出する火焔の如く第一區との間の道路に吹き出し第一區地帶も危險に瀕した、此時第二區に接してある野砲兵第二十六聯隊よりは消防控兵其他非常呼集を行ひ將校以下二百名出動し消防隊は警察消火栓より直接水防火に努めたけれど何分共同市場二十九戸が一齊に猛火となりて手の附けようもなく。火焔は天に冲し火の雨を降らし第二區東側及第一區第三區とも漸く危險が迫つた

風向が變つた爲 火の手は益々擴がる

龍山義勇消防隊及龍山常設消防隊より總員出動消防に盡す外龍山署全員工兵第二十大隊消防控兵及歩兵第七十八七十九聯隊よりは各二ケ中隊の歩哨兵を出動せしめ警戒非常警戒に任じ混雑を極めた折柄北進した火は風向の變つた爲め電車通り永田材木店及東産社を燒失し第二區石角京龍醫院清水染工場に移らんとして更に公設市場を南下した火は忽ち商店十三戸を甜め盡し龍王醫院の建物に引火し西部より盛んに火を吐いた一方東に延びた火は鹿住醫院の倉庫に移り醫院の柱に引火し第二區東部も危險となつた、

漸く鎭火 午前五時

此頃より十餘個の消火栓から一齊に放水し道路を境界として消火せしめんとした消防隊の必死の努力と共に漸く下火となりさしもの大火災も燒失時間二時間二十分にして全燒三十二戸半燒二戸を烏有に歸して午前五時漸く鎭火した

出火原因 まだ判明せぬ

出火の原因に就ては所轄龍山署より佐藤警部以下第二區『まつみ』に出張所を設け極力調査中であるが發火の場所が東産社乾繭場と大草新炭商との中間であり大草方では同日午後六時市場を引揚げ本社へ歸宅した不在中であつた事東産社の乾繭場では其中間二尺の所に燃突が出て居るまでは調査が出來て居るが果して何れか未だ判明せず主警では失火として取調中である

燒失家屋 判明した者

野中シノ、迫大太郎、佐野善作、金三司、菊池高雄、矢野篤章、増田隆治、平田又次郎、谷口盛太郎、川口信次、森滿佐、山田文太郎、宮武正雄、田中卯作、高崎近衞、坂沼眞次郎、山内義雄、大木忠司、清水宗二郎、永田善太郎、南與稲栗木康憲
半燒 鹿住醫院、龍玉園

機敏な軍隊の活動 何れも感謝

消防隊の出動が比較的遲れたのは京城方面に小火があつた爲め應援に出動して居た爲めであるらしく軍隊の行動の機敏であつた事は住民が非常に僞聽し感謝して居た近來の大火であつたが練兵町は市區改正に依る區劃が整然と出來て居た爲め道路が緩衝地帶になり、雜踏者や消防に非常に便であり死傷者は皆無であつた

損害は五万圓以上 何一つ取出す暇もなく 丸燒になつた家が多い

損害程度に關して龍山署の調査は五萬圓乃至七萬圓見當であるが主なるものは商品で兩市場共建物が密接して居た爲め殆ど燒失して居り就中公設市場は夜間住居する者は數戸を除く外全部家人不在で急を聞いて駈付けた時は既に一面火となり一物も出し得ない家が多い尚廉賣所は燒けた永田材木店の所有建物で二萬五千圓の火災保險に附してあつた外各商店も商品保險に殆ど昨今加入して居る

鎭海―元山間を 三時間で突破

海軍の長距離飛行 元山着は二十三日と確定

既報長距離飛行演習のため二十二日來元する筈であつた佐世保海軍航空隊飛行機二機は都合により一日延期二十三日愈々元山に來着すべき旨二十日午後入電があつた、右準備のため先發として同航空隊附石原一等兵曹は二十日朝來元飛行場著水場設備及演習員宿舍割宛等に就いて石原府尹、畑上署長、在郷軍人會役員等と打合せ協議の上夫々準備を終つた。著水場は初め松汀里新海水浴場附近と豫定されて居たが、前記石原兵曹來元設備したのを見れば著水場は舊稅關と築港大棧橋との中間海面で見物の便宜此の上も無く定めし多數の觀覽者が出る事であらう。右飛行に付いて石原兵曹の語る處に依れば今回の飛行演習は雨天ならざる限り又附近に險惡な低氣壓の起らない限り必ず飛行せられるものので飛來のエフ號二機共一時間約七十五浬の速力を有するけれども、風の方向其他の關係に依り普通六十浬位の速力であり鎭海元山間約三時間で到著する豫定の由で其の雄姿を元山の上空に現すのは多分午後二時前後であらうと

尚鎭海要港部に在つては飛行區域掩護の爲め驅逐艇を派遣する事になり既に驅逐艦一隻は二十日元山に入港碇泊して居る。（元山）

大人氣の藝妓演藝會 初日は近來稀れな大入

喝采を博した『京城四季の遊び』

三券番藝妓演藝會は二十日午後五時から京劇で開演、先づ京城の一流處をずらりと並べた上に五十錢均一と云ふので近來稀に見る大入滿員である觀衆も張り合があると見へて處では徹的ひの歡聲が聞へる位であつた、プログラムは皆夫々の觀迎を受けて居たが、當夜の作は何と云つても、最終の長唄『京城四季の遊び』で若菊、桃太郎次郎、とんぼ、福丸、玉子、聰勇秀千代、梅嘉と云ふ中年處が踊衣裝付の振袖でずらりと舞臺に現れたので大向ふの喜ぶこと〳〵拍手鳴りも止まずと云ふ騷ぎ、その中にも花月のおえんは飛切りに目立ち、桃太郎と共にアゴの鐵が氣になることだらうと氣にしてゐる者も多かつた、然し、何れも腕達者なもの、觀衆に充分の滿足を與へて十一時半閉場

鎬を削る若武者 日頃の手並を見よと

全鮮中等學校柔道大會 平中、龍中紅白戰で勝つ

二十一日午前九時半から光化門通り警察官講習所道場に於ける全鮮中等學校柔道大會が黑板支部主催の下に開催された一同の禮式後柳本會長の挨拶先づ役員を簡單に述べ河津四段選手に對して試合に於ける大體の注意を與へて試合は愈々開始されたが參加學校は京中、龍中、大邱中、大田中、釜中、平中の六校で一校から七人宛の選手を出したのである戰ひの火蓋は渡邊三段審判の下に平中大邱中の紅白の第一回戰に依つて切られた各選手は日頃の腕前の程を見よやとばかり組んづ纏れつ或は上になり下になり鎬を削つて戰ふ之を見る各校の應援者は勿論場内及場外に押寄せた千餘の觀覽者は何れも手に汗握つて勝負如何にと固唾を呑む斯くて大將組の決戰となり大邱中の龜井大將奮闘したが惜くも平中の石原大將に大外落で見事に投げられ勝は平中に期し者勝しは鳴りも止まなかつた戰績次の如し（○は勝×は引分）

平中 大邱中
○佐藤 池田
×佐藤 佐々木
×落 安部
×松井 向阪
山中 ○西山
×中野 西山
×副將野口 副將鑑田
○大將石原 大將龜井

次に岡野四段審判の下に釜中對龍中の第一回戰が開始された此日には參觀者益々殖え選手等の意氣もとみに加はり互に秘術を盡して鬪かつたが最初の取組で龍中の小西が見事に押込んで釜中立氏を勝つたので龍中は大に氣勢をあげ以來優勢を示し釜中の大將副將共に頑張るも又甲斐なく遂に兩將共分けとなり龍中は平松副將、松元大將の二人の不戰を殘し龍中の勝となつた其成績は次の通りである（正午記）

釜中 龍中
立氏 ○小西
磯留 ○小西
林田 ○上原
小川 ○上原
×樋口 森谷
×副將吉川 酒井
×大將高橋 森本

重慶の支那兵 德揚丸を射擊

便乘の水兵一名負傷

【上海十九日發電】日清汽船の德揚丸は十六日重慶行の途中第一軍の兵士五百名から機關銃小銃を猛射され便乘の海軍水兵は之に應戰したが艦では發砲せず錨二挺を捨てゝ脱走し十七日午前萬縣に到著したが戰鬪の際我水兵一名は負傷した

統計思想を普及する 映畫『復活への道』

廿一日から共進會場内の活動寫眞館で上映

總督府調査課では豫て統計思想普及の爲め活動寫眞映畫『復活への道』を製作中であつたが此の程出來し二十一日から場内活動寫眞館で封切映寫した

寫眞梗概は鷄林肥料株式會社支配人森下吉の放漫な方針から營業成績が面白くないので社長中野精吾は心配してゐる、森下は豫て社長の娘に懸想して結婚申込をしてゐるが娘は技師の岡田欣一に心を寄せてゐる岡田は社長に勸めて會社に調査係を置き事業の基礎となる耕地面積肥料の輸移入等を調査し種々建策する會社は漸次好況に向つて來る、森下は岡田を嫉み不穩漢を頼んで岡田を道に邀して毆打せしめる、岡田は社長に救はれ娘の温かい看護を受ける、株主總會で支配人の改選となり岡田は衆望を負うて當選するが岡田は固辭して森下を推薦する、森下は自己の非行を悔い岡田に罪を謝し岡田は間もなく社長の娘と結婚し平和な生活を送る

朝鮮馬賊 戎克を襲ふ

金品を掠奪

鴨綠江沿岸に最近朝鮮馬賊出沒多く數日前も潑沼原那西湊面秋洞に十九名より成る朝鮮馬賊の一團出現し碇泊中の支那戎克三隻を襲ひ乗客を脅迫し現金五十餘圓を強奪し對岸に逃走したので我官憲は直ちに支那官憲に通牒目下搜査中である（新義州）

腦病出張治療

三百年來の家傳として多くの患者を治癒して來た隱前の內丸腦病院は今回當地同病者の請ひにより京城本町三丁目森川食料店に出張して二十一日より二十六日まで一般の治療に從事すると云ふ治療の方法は二三回の注入藥で腦病に基因する一切の病氣を治する由

腸チブス

仁川花町二丁目三七番地福田フジエ（二三）は腸チブスと判明し避生院に收容

神代丸立往生 シャフトが折れて

十七日午後釜山を發し木浦に向け航行中の尼ケ崎汽船神代丸は十八日午前一時頃木浦を距る南方九十浬の牛島燈臺附近で突然シャフト

三券藝妓の演藝會（京城四季の遊び）

緊張した

兵士三名逃亡

今朝近火の際は早速御馳付け御盡力被下難有奉謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之候に付乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十月二十一日 龍山漢江通三番地
山本組工務所 山本由太郎 電話龍山六三番

今朝近火の際は早速御馳付け御盡力被下難有奉謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之候に付乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十月二十一日 龍山漢江通三番地 山本組
野田修造

今曉當町内より失火の際は早速御馳付け御盡力被下難有奉謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之候に付乍略儀以紙上御禮申上候
十月二十一日
練兵町居住者一同

謝近火御見舞
漢江通三番地
京城日報龍山出張所 秋山照滿

今朝近火の際は早速御馳付け御盡力被下難有奉謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之候に付乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十月二十一日 龍山漢江通三番地
染物洗張師 清水堂 電話龍山七五四番

今朝近火の際は早速御馳付け御盡力被下難有奉謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之候に付乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十月二十一日 龍山漢江通三番地ノ四五號
食糧品商 中崎文店 電話龍山三七三番

今朝近火の際は早速御馳付け御盡力被下難有奉謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之候に付乍略儀以紙上御禮申上候
大正十二年十月二十一日 京城府漢江通
三榮商會 品川初一 電話龍山六四番

謝近火御見舞
京城府岡崎町
合資會社 ㊂石粉製造所 電話龍山一〇六番

謝近火御見舞
合資會社 アサヒ工業社
京城府岡崎町八九 電話龍山九五八

謝近火御見舞
京城練兵町六一
土木請負業 及川小三郎

謝近火御見舞
京城漢江通三番地
御料理 みよし

謝近火御見舞
京城岡崎町八七
須川材木店 電話龍山四三四番

謝近火御見舞
トモヱ護謨総販賣所
貸商 三浦志郎 京城漢江通 電話龍山三八五番

…の紛擾
漸く小康の態

慶南教育會總會
二十日から釜山中學校で開催

【釜山】慶南教育會の全鮮教育會を以て組織された慶尚南道教育會の總會は廿日午前九時より釜山中學校講堂に於て開催出席會員約六百名に及び會長事務取扱和田知事の挨拶あり夫より井上釜山中學校長を座長に推し役員の選擧を行ひたる結果會長和田慶南知事副會長矢島同內務部長代議員鬼山同學務課長、中村釜山第五小學校長、上原慶南學務課長、…通學校長、金同の諸氏當選夫より和田會長は新任の挨拶を兼ね教育上に對する希望として

一、普通研究に努むる事
二、意氣の振興を圖る事
三、忍耐の習慣あるべきこと
四、美的情操の涵養に努むること
五、質素勤儉の風を助長する事（主に鮮人學生）

と述べ矢島副會長亦一般の所感を述べ夫より午前中の總會を了へ午後より引續き會員の研究發表に移つたが二十一、二十二日も引續き發表會を繼續提出題目及提出者は左の通りである

一、實業補習教育と雇主の負擔　馬山商業學校　兒山傳
一、教育と經濟　馬山小學校　川崎菊市
一、第六學年に於ける讀方兒童方案　馬山普通學校　內之浦策
一、自學自習と其指導　河東普通學校　江口儀來
一、學校の園育　昌原普通學校　中野日吉
一、南鮮に於ける有史以前の遺跡及古墳の副式　密陽普通學校　橋本良藏
一、小部落に於ける學校家庭聯絡について　釜山小學校　西原發郎
一、算術科に於ける實力向上方案　南旨小學校　松本鋼治
一、我校の自學自習の一端　上里普通學校　宮崎謙一
一、發音矯正法　松溪里同　韓士龍
一、訓練要目の革新と實際　安義同　竹林爲助
一、特殊兒童教育の實際　成鏡普通學校　宅島敵次
一、朝鮮現下女子教育に就て　山清同　佐藤嘉十郎
一、唱歌教授に於ける視唱法と其の成績調査　同　姜君淑
一、校長の職員統督の最良法　統營小學校　大島信一
一、教育基本構成の件
一、學年課程修了に關する因襲に就て　郡北普通學校　清水喜太郎
一、朝鮮人の實際と教育　蜂谷小學校　篠崎善左エ門
　咸安普通學校　非問一
一、人格尊重と教育　新反洞同　趙備完
一、內鮮本法の差異の點　能陽普通學校　中野廣
一、私の綴方教授の實際　居昌小學校　稲留榮藏
一、國語及鮮語の發音に就て　同普通學校　張敬瑚
一、理科教授につき　鎭海高女　山崎カヨ
一、形式算能力養成に就て　同小學校　岩下久策
一、實際的方面の兒童取扱法　網舟普通學校　河演徹
一、社會教育の要領と其實際　東昌同　大谷源吉
一、作法教授について　方魚津小學校　津村クニ
一、普通學校卒業生指導について　咸山普通學校　蒋科厦
一、算術教授上の用語に就て　金海普通學校　木村己之吉
一、兒童の觀察　同小學校　白石辰己
一、朝鮮女子服改良に就て　晉州第一普通學校　金鳳述
一、兒童知能の調査研究より見たる長所　金谷同　菊田長三
一、實驗作業測定を旨とした長期的理科教材の取扱　飛鳥小學校　河野七二
一、訓練要目に就て　東萊普通學校　朴世乘
一、算術教授の新傾向　同高普校　藤原傚一
一、內鮮人融和に就て　密陽普通學校　上原榮
一、普通學校に於ける讀方教授の革新を論じ教授者の修養に及ぶ　密陽普通學校　姜蔡秀
一、音樂教育實際論　昌洛同　帆足勇
一、國語習熟上施設の實際　治炉同　下榮鉄
一、師範學校生徒入學當初に於ける音樂の力及びに對する意見　師範學校　吉田東芝生
一、算術教授の革新　釜山第三小學校　龜池貞雄
一、兒童圖書館の內容と其の活用　釜山第四同　竹內熊治
一、擴張したる活教場　釜山第一同　勝連勉
一、大正十二年度入學試驗（國語科）の結果　釜山高女　西山與三吉
一、教授準備に就て　釜山第一商業　松原茂
一、聽方の自由學習に就て　釜山普通學校　安仁默
一、馬蹄紙地圖模製作法　釜山第二商業　芥川猪

朝鮮電氣協會總會
二十日二十一日釜山で開催

【釜山】朝鮮水産共進會を機として朝鮮電氣協會の總會を二十、二十一日兩日釜日社樓上に於て午前十時より開催したが出席者は武者京電專務、福田同電車課長、澤井京電馬山支店長、渡邊同社員、和田同仁川支店長、樋口群山電專務、西柳大電專務、斉開電社長、滿田平電專務、町田南協電社長、成田電興技師長、町田電協社員、林慶南電氣係長、長澤技手、神保新義電氣社長、岡見滿鐵安東電營主任、足立新義支配人、西島江景電專務、川本鎭南浦電氣取締役、松井木浦電專務、資木大邱電專務、松丸山電門司主任、岩井同京城主任、西濱元山電社長、香椎朝鮮瓦電社長、水野同電役等にして左記事項に付き審議を重ね京城電氣、新義州電氣、群山電氣、釜山瓦電會社起草委員會を以て協議會を組織する事に決議した尚ほ會の規約に依り左の通り會長以下を選擧した

會長　朝鮮瓦電社長　香椎源太郎氏
副會長　京城電氣專務　武者鍊三氏
協議員　京城電氣　中谷常務取締役

議案
一、電氣職工養成所及電氣事業…
一、電氣事業會及び施行細則並に工事規程發布方其の筋へ請願の件

請願書
一、電氣事業取締規則第十九條『電氣事業者第三十六條に依り仕樣認可書の下附を受けたる後電線路を新設延長又は其の位置を變更したる時は工事落成後實測圖を添へ六ヶ月每に取り纏め道知事に屆出づべし』に變更されたし
一、同第二十一條『本令に依り朝鮮總督又は遞信局長に屆出づべき書類及び圖面は警察部長を經由すべし』とあるを直接遞信局長に提出し同時に其の副本を道知事に提出する事に改正せられたし

平壤局客月郵便物

【平壤】平壤郵便局九月中の取扱ひを見るに…百八十七通配達一萬二千百三十四小包の引受九千三百十個配達五千七百九十三個電信發信一萬五千七百五十八着信一萬二千五百九十七市內電話一萬九千七百二通市外七千百六十七呼出七百九十二通である（平壤）

第八回 南鮮庭球大會
十一月四日（第一日曜日）開催

【大田】本社並に本社大田支局主催に係る第八回南鮮庭球大會は時恰も關東の大震災に遭遇したので本秋の大會は之を見合すべく社告したが其後震災地の整理も稍其緒に就きたると近時人心沮喪し元氣を恢復せんとするの機運各地に起つた折柄南鮮の年中行事である此大會を中止する事に於て青年の士氣を鼓舞する上に於て甚だ其精神に堪へざる處あり加ふるに南鮮各地庭球團よりは之が開催を促して來る狀勢であるから一度中止と決定した本大會は十一月四日第一日曜日を約し午前九時より大田教育會體育部の後援の下に別項社告の通り大田社友會支部コートに於て開催する事に決定した稍時季が遲れたの嫌はあるが之も止むを得ない事情の爲めに延期したのであるから諒とし振るつて出場し本年掉尾の此の大會に大に活躍して頂きたい

濱田浦項問題 協議會

【大邱】久しく懸案となり居る慶北迎日灣浦項港と島根縣濱田港との連絡航路開通問題は其後行き惱みとなり居る々形成ありたるを以て全國特産品陳列大會を大邱に開催せらるゝに當り濱田側より龍口那賀郡長、原町會議員の來邱を好機とし十七日午前十一時より澤田知事宅に於て慶北道廳側より澤田知事、藤內警察部長、大邱商業會議所側より小倉會頭、永井副會頭、伊藤常議員、吉田書記長等參集し種々其後策に就き協議する處ありしが要するに島根縣側にありては命令航路を保ちて相當の補助金を下附すると云ふにあり會社設立の目鼻が就かざる今日事務の進捗上困難なるを以て慶尚北道廳と島根縣廳と直接の接衝をなし…に今

赤十字委員部總會 大邱外五郡

【大邱】大邱府、達城、慶山、漆谷、永川、高靈五郡日本赤十字社委員部聯合總會を二十日午前十時より大邱尋常高等小學校講堂に於て開會、社員來賓一同著席するや松井大邱府尹聯合會委員長總代として總裁宮殿下の御寫眞の覆を撤し一同最敬禮にて君が代の奏樂あり松井委員總代開會を宣し事務報告は文書を以てする事として之を省略し、松井總代の式辭、有吉本部總代の式辭を佐々木事務管事朗讀次に澤田知事は慶北支部長として祝辭を述べ、社員總代として大邱府の伊藤吉三郎氏答辭を述べ松井總代委員長は總裁宮殿下の御寫眞に敬禮をなし奉り次いで同氏の閉會の辭あり一同退場會員の來會者…

陳列大會 參觀記（四）
第四號館

【大邱】第四號館は元憲兵隊本部の跡で朝鮮式の建物である、入口と出口のみを明けて跡は悉く戸を閉ぢてある爲めに照明電燈を使用してある、此の一棟は慶尚北道としては特に意を用ひたものと見る事が出來る、出品物は大邱名物の高野豆腐、鮑、林檎羊羹、青果皮、鯖乾皮、春蠶絲繭島邊か指物等がある、原料は慶尚島邊から出たものであらうか柳のくり拔きの火鉢等は何れもなものである、陶磁器もあるが清松や大邱の生産品であら上將來にもよるが意匠の點に今

少しの改良

を施せば或は市場の商品として聲價を博するであらう、陶磁器の原料である高麗土等は專門家でないから其良否は不明であるが頗る優秀なものとの說がある、無鉛も見事、杞柳細工は大邱の東洋杞柳會社の出品である、朝鮮式扇子も面白い、朝鮮紙は全鮮第一の生産力と品質の優良を以て誇るに足るものである、猪皮等も頗る優良なものがある、安東麻布、尙州紬等は非常に品物は好いが時候向きでないので比較的人目を惹かぬ點は遺憾である、其次ぎには杞柳原料、清酒、タオル、マッカリーの原料となる麴等は鮮人に喜ばるゝであらう

林檎や梨は

慶北の最も誇るに足るべきもの一つとして數へらるゝ其の品質も頗る見事なものがある、葡萄は其産額は餘り多くないけれども相當優秀なものである、俵米、陸地棉等があるが出品としては平凡たるを免れぬ、蠶絲類の出品にかゝる生絲は立派である蠶繭の副産物としての紅白の真綿等も人目を惹くに足る

慶北林業を

模型に現したもの、慶北の畜産と水利事業の一斑を模型に現したものは子供達の目を樂しましむるに足らう水産物としては乾章魚の長さ約三尺もあると思はるゝものには一尾金三圓の札が付けてある罐詰類は繊の外觀のみ見ては其おいしいか否かは判らぬ寒天、身欠鰊、鯣、鱈等の孔鱆等の出品もある要するに慶尚北道の生産業の範圍であるが、內地各府縣の生産工業に比する時は前途猶遼遠ではあるまいかと思はしめる、

御眞影奉戴式

【釜山】今回釜山公立第六小學校及び第七小學校の二校に對し宮內省より畏くも御眞影を下賜せらるゝ事となつたが御眞影は奉受の爲め總督府に出張中の小西府尹及池田學務主任之を奉戴し二十日朝釜山に安着し之より先御眞影の奉迎に先ち府郡同校代表及び飛龍、釜山府郡事官上野同內務課長其他職員等恭しく之を驛頭に出迎へ藤本驛長の案內にて驛構內から直ちに自動車にて府廳に至り府尹室にて小西府尹より兩校長に之れか傳達を了へ夫れより兩校長は職員護衛の下に自動車にて各學校に供奉職員生徒及父兄の出迎ひを受け各講堂に拜戴し嚴かなる拜賀式を行つた

司法官會議

【大邱】大邱覆審法院管內の各地方法院長及び檢事正會議は去る十九日より二日間大邱覆審法院內に於て開會之と相關聯して大邱地方法院管內の各支廳の判事檢事及檢事分局長を召集して大邱地方法院に於て二十一日より三日間司法官會議を開きつゝあるが其出席者は左の如し
宮崎判事、具原檢事（以上晉州）▲中樓判事、田中檢事（以上安東）▲中村判事、土谷檢事（以上金泉）▲久末判事、蓬萊判事、首珍署長（以上醴泉）▲矢島判事、首珍署長（以上浦項）▲渡邊判事、高木檢事（以上尙州）

郡守島司會議

【大邱】慶尚北道各郡守及び府尹島司會議は十九日午前十時より慶北道廳に於て開會道知事挨拶に次いで澤田知事より一場の訓示ありて散會午後は內務部長、中村財務部長、澤田警察部長及び各課長參加、全國特産品陳列大會の各會場を參觀し午後一時再會指示事項に移り各部長及び課長等より說明あり午後四時解散二十日も午前九時より同所に於て開會澤田知事に對して管內事情を報告し午前十時半より第一小學校內に於ける日本赤十字社第一府五郡聯合委員部の總會に臨み同日午後一時より懇談打合せ事項の打合せをなし午後三時散會午後七時より協贊會長の招待にかゝる田町樂天の招待會に臨席した

第八回南鮮庭球大會

◇時日　十一月四日午前九時より
◇場所　大田社友會大田支部コート
◇申込期日　十一月二日限り
◇抽籤　十一月三日午後四時
◇組數　所屬團體より二組宛
◇會費　金壹圓（晝餐を呈す）
◇申込所　大田京城日報社支局

主催　京城日報社大田支局　毎日申報社大田支局
後援　大田教育會體育部

新義州校庭球納會

【新義州】新義州高等小學校職員庭球團は十九日午後三時から校庭コートに於て本年度庭球納會を舉行したが試合は五組で結果は白軍の大勝に歸し終つて職員汁に五もく飯で晩餐會を催し盛況裡に散會した

仁川秋季種痘

【仁川】仁川秋期種痘施行日割及場所は左の通り決定した
▲十月三十日仲町山手町本町海岸町（府廳側元消防）
▲十一月一日松坂町花房町港町萬石町一部（仁川驛派出所）
▲二日宮町新町寺町濱町（商議）
▲三日花町敷島町柳町桃山町（花町派出所）
▲四日外里龍里栗木里（愛館）
▲五、六日牛角里金谷里松林里松峴里（牛角里派出所）
▲七日龍岡町龍里根山町（松峴小學校內）
▲八日花平里新花水里萬石町一部（花平里派出所）

木浦に猩紅熱發生

【木浦】木浦小學校には最近突然三名の猩紅熱患者が發生したので一部休校中だが廿一日開催の筈であつた同校運動會も之れが爲め廿八日に延期した

地方集會

▲協贊會招宴（大邱）　全國特産品陳列大會大邱協贊會長松井信助氏は來邱中なる朴忠北、尹江原、金忠南、李咸南、元全南、の各知事平井商工課長、杉村同檢事正、五味光州地方法院長、鎭嶽同檢事正、津守全州地方法院長、赤江同檢事正及び中山大邱覆審法院長、草場同檢事長小川大邱地方法院長、塚原同檢事正の諸氏を二十日午後七時より七星町料亭力水園に招待して盛宴を張つた

地方人事

▲伊藤東次郎氏（營林廠業務課長）豆滿江方面所管森林巡視の爲め二ヶ月の豫定で十八日出張（新義州）
▲金宣得氏（新任新義州法院判事）十九日著任（新義州）
▲原田維郡氏（福岡縣內務部長）滿鮮視察の爲來鮮中の處二十日夜釜山著同夜東萊溫泉一泊二十一日歸任（釜山）
▲安河內武十郎氏（福岡縣商品陳列所長）同上（釜山）
▲金忠南道知事　金寬鉉氏歸任の途次二十日釜山より歸城に一泊二十一日歸廳（大田）
▲伊關重俊氏（大田郡守）二十一日歸廳（大田）
▲直井拾吉氏（大田郡廳庶務課長）出城中の處二十一日歸廳（大田）
▲齋藤安二氏（大田警察署長）出城中の處十九日歸廳（大田）
▲村尾伊勢松氏（大田金融組合長）二十日出張翌二十一日鄉里に歸省中の處此程歸田（大田）

大田棉花共同販賣

【大田】大田郡棉花共同販賣は十六日開始したるが初日の出廻りは新灘津千斤價格一斤二十三錢三厘、東面一千二百斤價格一斤二十三錢三厘にて取引行はれたが大田の二十日の市場は生憎の雨天の爲め更に出廻りがなかつた

天安消防秋季演習

【天安】天安消防組は十八日以來毎日午後七時より秋季演習を行ひ天安驛前廣場に集合ポンプホースの取扱ひ整頓練習等を行ひ次いで本町を驅足練習をなし二十一日は午前九時より集合秋季演習並に組員善行者表彰式を舉げた

撫順在鄉軍人團歸る

【釜山】九月中旬關東震災地救護に向つた撫順在鄉軍人團一行五十二名は其任務を全ふし二十日午後六時半昌慶丸にて釜山上陸午後八時四十分北行歸任した

演藝案內

黄金館　松竹キネマ直營　毎日晝夜　當る十七日晝間より
○實寫　山巒のいろく　全壹卷
アロー映畫
○喜劇　蚤取りダスン　全二卷　說明　藤井正夫
ワーナーブラザース
連續大活劇　死の渦卷　第四回目全四卷
グレース、ダーモンド孃主演
大活躍の光景は彼れ善惡の爭闘は猛獸を加へ凄惨を極む　說明　桃山ロング
ファーストナショナル映畫
人情大活劇　激浪の一舟　全六卷
アニタ、スチアート主演
近頃にない名篇であり名映畫であります　說明　渡邊、藤井、南
ワグナー作　ローヘングロン
指揮高田耕平
松竹キネマ特作品
氏は見井上正夫主演
へ！當分の間氏の藝術に接する事が出來なくなりました
文藝映畫　噫無情　第二編後編四卷提供
（レ、ミゼラブル）
ジャン、バルジャンはコセットを救ひ出す目的が無かつたならば終生、獄舍に過さねばならなかつたかも知れぬ、アジャンはコセットに依つて再び新しい人生の門出に立つ事が出來たのだつた
說明　南敏夫、渡邊幸波

大正館　國活特約　毎日晝夜　當る十六日より封切公開
△メトロ映畫
△正喜劇『ダンス狂』全五卷　ウオーレス、リード主演
△ラスキー會社映畫　喜劇『デブの酒落者』長尺
△大活劇『腕力主義』全五卷
酒癖の悪い父親の相手になつて居たジョニーは長じて名拳闘家になつた社交界の女と交際する爲身分を秘して居たが許婚ローイの爲に悪漢を倒し彼は堂々と父の前で握手した
▲新時代映畫劇　松竹キネマ第三回超特作映畫『村井長庵』全七卷
勝見庸太郎、正邦宏、川田芳子、大共演
村長の娘お光の顔は清か濁か淚の兵衞が永い生涯の命の泉であつた、もゆる初戀の切ない思を抱いて異鄉なに志した彼は醫雙淸丹により名醫道十郎の妻となつて居たがお光の事は忘れられぬかつた暴風雨の夜彼は兇刃をきらめかして道十郎を殺し次で山犬三次を倒した奇異な運命に翻弄された嬪婦兇長庵は法により永久に葬られた。かくて悪鬼長庵の名は永久に呪はれるであらう

京龍座　龍山　電話三三番　來る十九日より開演
◎喜劇白鳥會一行
秋の京城劇界を飾るべく喜劇界の明星新進若手揃の一行を此內容を充實せしめ狂言の如きは日新しきを選び演出方々新規軸を出し又本春御目得時の座員とは全部差替一座車輪を以て好評を博し各位と接する事と相成り候間倍舊の御引立て相成度伏て願上候
白鳥會主任　編越喜蝶子
一番題毎日替り毎日午後六時より開演仕候に付早々から御觀覽の程一重に希願上候
▲御注意　本月十九日初日に付前日の當日開幕迄に場取御注文被下度御待ち申上候なじみ深き白鳥會に付皆さん御待ち兼の折柄なれば宜敷場所なくては面白くありません故電話にても左記へ　京龍館事務所

浪花館　明治町　電話二六〇　當る十月二十三日より
神田伯龍　小金井蘆洲　講談有名會
演題　尾張大納言漫遊記　寛政名力士谷風と男達　東海遊俠水次郎長　…

日活直營 喜樂館　京城本町壹丁目　電話五九七番
震災追悼大興行特に寫眞全部取替
實寫ゴーモン週報　一卷
日活京都派十二年度作品　松之助外百數十名出演
忠勇義烈　不破數右衛門　全六卷
元祿の華、義士傳中の第一人者として而も酒と喧嘩に浮身を窶し或は其の純なる戀あり淚あり極月十四日主君の仇を討ち本懷を遂ぐる迄全編此れ悉く血と淚絶對に他社の追從を許さざる大奮鬪
米國パテー社
連續活劇　豪傑ハッチ　第五回
御希望に添ひ特に日のべ致し升
最近直輸入超努級映畫
番外滑稽　猫の騷動　全六卷
日活向島派特別撮影
山本嘉一以下幹部百數十名出演
震災悲劇　大地は搖ぐ　全六卷
暴虐なる大地は怒りて哀れ其處には淚の一家があつた此の樣な悲しい話がまたとあろうか男も泣く悲しい物語、京都大阪に於て百萬の紳士淑女が泣した悲劇であります

中央館　マキノ映畫　毎日晝夜
當十七日より特別大映畫提供
◎實寫　工社週報　一卷
◎マキノキネマ特作映畫
◎市川幡谷片岡市太郎共演
國定外傳　赤城嵐　全六卷
日光園藏
◇ユニバーサル會社特作名畫
◇エディポーロ氏大奮闘編
大連續　大魔王　第三回四卷提供
サタンの追害は愈々急となりジャックの運命は死に至らんとしてゐる、ジャックの死の大猛闘の物凄さ……
◇マキノキネマ超特作映畫
◇森靜子、若村茂岡、山本日出子共演
喜劇　淚の村長の息子　全五卷
何か埋め様として土を掘つてゐる怪しい老婆を村外れで見た漂泊者はその譯を聞いた哀れに男から捨てられた可愛い孫娘の爲罪を犯した老婆の口からは未だして何が語られたでせう

突如公開
二十一日より二十二日まで
血と淚で綴られた悲しい一家があります悲劇中の悲劇として悉泣く震災悲劇

大地は搖ぐ

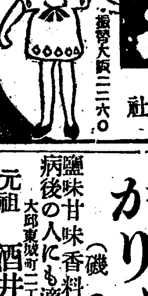
日活向島作　全六卷
山本嘉一外幹部總出演
特に料金普通
實地撮影
喜樂館

型錄申越次第進呈

朝鮮一手特約店　京城南大門通　戸田農具株式會社

籾摺法の改革！
神八式脫稃機の出現
スラズにムゲル
本機は東拓釜山支店に於て三ヶ年間の實驗に仍り完全有益なる旨の證明を受け釜山鎭同社籾摺工場に於ては現に本機使用中にして好成績を揚げつゝあり
製造元　煤鐵公司　南滿洲本溪湖
發賣元　神八商會　南滿洲本溪湖
附屬品販賣部　神八支店　釜山驛前

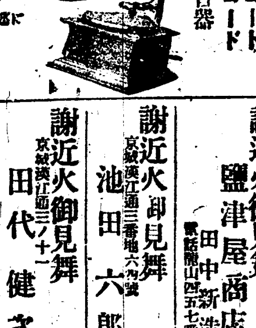
◎內地人看守募集
來ル十二月十七日（土曜日）午前九時當所及各刑務所並ニ支所ニ於テ採用試驗ヲ執行ス詳細ハ當所若クハ刑務所ニ就キ承合セラルベシ
大正十二年十一月
朝鮮總督府看守教習所



小供ニ一番ヨクキク常備藥
樋屋奇應丸
到處藥店ニアリ
ひきつけ・かんむし・ねつ　其他小兒諸病
本舖大阪天滿　樋屋合資會社
振替大阪二二六〇

苦しきぜんそくタンセキ患者と感冒患者一讀を乞ふ
新藥　アストマトール
醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞
滿洲藥物界に於ける一大發見！
△ぜんそく　たんせき　患者の一大福音！
△勿驚タッター
「一回一茶匙（二瓦）の服藥を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり」
本劑は劇藥、毒藥、中毒性の配劑にあらず藥學博士久保田晴光先生多年藥物御研究の結果發見せられたる藥劑にして、アドレナリン注射の如く注射を要せず、內服に依つて其の效力彼より以上なるを特長とす、
ぜんそく患者は、勿論一般たんせき患者は兩三回の服藥を以て效を奏す、尚ほ體溫を增す故に感冒豫防として即効あり、
△適應症、喘息其他急性慢性の呼吸器疾患にして咳嗽咯痰を伴ふ諸症例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等
△藥價　壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種（但し滿洲朝鮮に限り當分の內）
是非一度の御試用を乞ふ
製造發賣元　奉天松島町十四番地　鶴原商店製藥所　振替大連一八六三番
日本販賣所　門司市本町　鶴原誠藏商店
本年中は直接奉天へ注文を乞ふ（送料弊店負擔）

大邱のお土産には
大邱名物　かりく（磯の花）
鹽味甘味香料入各種
病後の人にも適します
元祖　酒井開化堂　大邱東城町二丁目　電話七八九番


音樂の初歩は　1.2.3.より
樂器の御用は　電話光化門　123番に　ドレミ
朝鮮樂器界の元祖　京城鍾路大通り（鍾路警察署前）
セヤマ樂器店
振替京城一〇七五六　私書函京城局四八
ツバメ印レコード
オリエントレコード
和洋樂器及蓄音器

謝近火御見舞　鹽津屋商店　田中新造　電話龍山四五七番

謝近火御見舞　京城漢江通三番地六號　池田六郎

謝近火御見舞　京城漢江通三ノ十一　田代健次

謝近火御見舞　龍山漢江通三番地四五號　佐藤寧治

謝近火御見舞　京城漢江通練兵町三ノ八　鈴木時計店

謝近火御見舞　龍山漢江通三番地　金山雜貨店

謝近火御見舞　龍山漢江通三番地ノ九　登島亮

謝近火御見舞　洋服　大島紬　家具類　橋口商店　京城岡崎町九〇　長電話龍山五一番

謝近火御見舞　龍山漢江通三番地　株式會社江副商店京城支店　電話龍山四四三番

謝近火御見舞　龍山漢江通三番地二號　鳥井弘道

謝近火御見舞　龍山漢江通三番地　古物商　角藤商店

謝近火御見舞　龍山練兵町三ノ一〇四　只野克平　電話一六〇番

謝近火御見舞　和洋帳簿紙文具商　笛木三郎商店　京城練兵町三番地八號

謝近火御見舞　龍山練兵町　浦尾旅館　浦尾藥湯　電話龍山三壹貳番

謝近火御見舞　御料理　すし　京城漢江通三番地　滿津み

今朝類燒の際は早速御馳付け御盡力被下難有御禮申上候家屋等は不幸にして全燒仕候も幸に家族一同無事避難仕候間乍他事御放念被下度候一々參堂仕り御禮可申上筈に候得共取込み中にて御尊名伺ひ洩れ可有之と存候間乍略儀紙上を以て御禮申上候　敬具
大正十二年十月廿一日
漢江通り四番地　永田材木店

謝類燒御見舞　練兵町公設市場一同

謝近火御見舞　京城漢江通　伊藤商行　電話二八三番

謝近火御見舞　京城練兵町　京龍醫院　高木正人

謝近火御見舞　京城漢江通　鹿住人生堂　電話龍山九一番

謝近火御見舞　龍山漢江通三番地　清島旅館

謝類燒御見舞　龍山練兵町三番地四四　本田末次郎

謝近火御見舞　龍山練兵町五七　御下宿　旅館　旭館

謝近火御見舞　龍山練兵町　橫山洗布所京支店　電話龍山六一三番

謝近火御見舞　京城府漢江通三　古舘又市

謝近火御見舞　合名會社清水組　代表社員　淸水瀨三郎　營業所　京城府岡崎町六十九番地　住宅　京城府漢江通三番地

謝近火御見舞　平定漆喰日合資會社　滿鮮一手總代理店　特許平定式エボナイト製造所　杉本恒雄商店　京城府漢江通り三番地　振替京城一一八五七番

謝近火御見舞　京城漢江通三　立山勝喜

謝近火御見舞　京城漢江通三番地十六號　質商　光延丈成　電話龍山八二二番

肺病は如何して識るか

▲何んな體質の人が肺病に罹るか
▲肺病の一期は如何して判るか
▲二期三期は何んな鹽梅か

有田ドラッグ 會主 有田音松

あの人の兩親は肺病で死んだのだから、あの人も、肺病の血統を引いてゐるに違ひないといふ樣な事は、よく世間で聞く事であるが、これは全く誤りで、肺病は決して遺傳ではない

肺病は血統を引く處の遺傳病であるとのみ、從來信じられて居たが、コッホ博士が、結核菌を發見して、他の動物に植て見ると、その植られた動物が、矢張同じ肺病に罹るといふ事が發見された、即ち之に依つて、從來血統を引いて遺傳するものであつて、信ぜられて居た說は打消されて仕舞つた。

斯く血統と關係なしに、傳染するといふ事に就て、取調べられた事實中には

兩親共に結核

に罹つて居た男、其間に生れた子供を、里子にして育てた處、何等の故障なく、無病健全に成育した、といふ實例もあり、又肺病患者に双子が生れ、一子は生家で父母の膝下で育て、一子は里子として、他家の手に育てた處、生家にあつた一子は結核を出つたが、里子に出した一子は、無事に成育した、といふ實例もあつて、目下の醫學界では、肺病は遺傳では無くて、生後に於て傳染するものであるといふ說に一定した、つまり結核患者の子孫は、結核に罹り易い體質のものが多いから、遺傳性の如く思はれたのである

『結核は遺傳せぬが、結核患者の子女は

結核に罹り易い

體質に出來て居る』とは內外醫學大家の悉く、一致せる見解である、結核に罹り易い體質とは、どんな體質かといふに、胸の長い人、顏色が蒼白で且つ頸の長い人、身長が五尺四寸もあつて、體量が十二貫內外の男子、同じく四尺八寸位の身長で十貫以內の女子、知覺の極めて鋭敏な人、腺病質等の者は、多くは此の種に屬する

併しながら肺病は、體質の虛弱な者許り罹るかといふに、決して然うでない、立派な體格を持つて居る人でも、肺病に侵される事は珍しくない、その原因は

第一『不攝生である』暴飲暴食、房事過度、手淫過多、徹夜不良等は、身體の衰弱を來し、精力がなくなつて來るから、忽ち

病菌の御見舞

を受けるやうになり、又餘り精神を使ひ、肉體を無理に働かせる人も、これに冒され易い

第二『他の病氣』から體力の衰弱を來して、肺を冒されるものがある、例へば、肋膜炎、腸チブス、天然痘、百日咳、痳疹、流行性感冒、慢性胃病、産後の出血並に負傷出血等は肺病に罹り易く、これ等の病氣から肺病を併發したといふ事もある

第三『職業』によつて、肺病となる素因を作ることがある、すわつて許り居て新しい空氣も呼吸せず運動も碌にしない樣な職業に從事する者、濕度が著しく變化する室內で、仕事する者、塵埃の中で仕事をする者等は肺を痛め易い

肺病の初期とは

どんな風かといふに、肺病は一時に來るものでなく、その初期には、極めて徐々と徴候が、現れるものであるから、最初は、自分でも氣が付かない者が多い、しかしそのうちに『身體の具合が變だ』と氣が付いて、他人から聞いて居た、肺病の徴候に照合はして見ると、一々符合する、夫れから慌てゝ騷ぎ出すといふのが、大抵の順序である、併し此の變調を來たした時は、既に第一期に罹つて居るのである

肺病は、病氣の容體に依つて、之を三期に分ける。即ち第一期、第二期、第三期である。それで、初期に現れる、主なる徴候を擧げて見ると

（一）咳が出る　最初に感ずるのは咳である

咳は發病の初め

から、大抵少しづゝ出るもので、始めの內は、咳方が極輕く乾いたやうな咳だが、時を定めず『エヘンエヘン』といふやうな調子で出る。それが漸次著るしくなつて來ると、一定の時刻に烈しく出るやうになつて來る。即ち朝床を離れる時や、食事の後とか、夜床に就く前に、甚だしき發作を起し一層咳の調子が進んで、惡くなつて來ると、終には咳入りながら嘔吐を催す事もある

（二）『氣分が勝れない』　何處に惡い所もないが、何となく氣分が勝れない、仕事をする勇氣もなくやつて見ても、身體が倦怠くて、すぐ厭になつて、所謂精神が沈鬱して、夜間

安眠が出來ない

自分では勝手に、神經衰弱だなどと、云つて左程注意をせぬ者があるが、肺病の初期には兎角此神經衰弱に罹り易いものである

（三）『胃が惡くなる』　何を食べても甘くない。慢性の胃病らしいと言つて居る者も、油斷はならぬのである

（四）『身體が弱くなる』　別に過激な仕事もせぬのに、體が弱くなつて、眼の縁や、頰の肉が落ち、骨が高くなり、頰の邊は、少し薄紅色を呈して居るが、其他は蒼白であると、いふ樣な場合

五、『熱が出る』　最初は微熱を起す、熱が出たり冷めたりするが、次第に、高熱が續くやうになる

（六）『盜汗をかく』　厚着をする譯でもなく又汗をかく時候でもないのに、眼を覺して見ると

全身汗に塗れて

居るといふやうな場合

（七）『動悸が激しくなる』　胸の動悸が烈しくなり、坂路でも登つたやうに、靜かに橫臥して居ても何となく胸が落ちつかない

（八）『呼吸が苦しくなる』　胸を押さへらるゝやうに、呼吸が苦しくなり、今迄左程感じがなかつた山道などを歩いても、胸を壓迫されるやうに苦しくなる

（九）『肩が凝る』　激しい仕事をした後のやうに、自然に肩が凝つて來る

（十）『血痰がある』　最初の痰は透明な粘液だが、後には膿のやうな塊が、段々多量に雜つて來るやうになると、結核菌がそろ〳〵痰の中へ現れて來るので、其內に痰に血液が交つて出る。それは

髮の毛のやうな

細かい線を引いた、血の塊まりになつて、痰の中へ雜つて來る、要するに、以上列擧した徴候は結核には必ず伴はつて居るといふ譯ではないが、これ等の徴候は結核に現れるのであるから、注意する必要がある

一、肺病は慢性の病氣で、何時何處で、傳染したか判らない、尤も風邪でも引いた處へでも入ると普通黴菌は作用し易いが、一般の場合では、結核菌が肺臟に入つてから、約一箇月を經つと、肺の中へ小さな結節が出來る。それから半年が一年も經つと、その結節が崩れて、病竈が肺の他の部分に、擴がつて、そこにも新しい

病氣の巢が出來

る、そして一方には化膿菌の、侵入の爲めに化膿して、遂に肺の中の、小さい血管を壞ひ、それと同時に、結核菌から生み出された毒素の爲めに、中毒すると云ふ順序になるので、急進的でないから從つてその徴候も斷續的である、然し身體の變調を來した事に氣が付いたら、兎に角、何等かの處置を講ぜねばならぬ

第二期に進んだ

ならば何うなるか、肺結核が第一期を通り越して、容態が重くなり、所謂第二期に進んで來ると、これを氣管支肺炎性浸潤期と言つて、結締織の餘分なものが、增殖して來て、肺臟は却て萎縮して來るが、徐々に肺尖加答兒の區域は擴張し、身體の勢力は次第に衰へて來る。

この時期の患者の咯痰を見ると初期の時より益々多くなり、それがどろ〳〵した、非常に濃いものとなり、色も黃色味を帶びて、其中には、肺臟の實質が破壞された彈力纖維物質とか、乾酪小塊とか、種々なものが雜つて、結核菌は既に斯うなると、あり〳〵と判つて、見る事も出來る。そして、血痰は更にない、そして痰の中には、桃色の血液の塊が、雜つて居るから、患者は、この痰を見た許りでも、恐らく、悲觀するだらう、又周圍の人々にとつても

危險な物はない

これ程危險な物は無い、熱も絕えずあり、高熱が續くから、患者の疲勞は益々加はり、時には咽喉部迄冒され、聲が嗄れて來る、この折の熱の溫度は、毎日朝から體溫が三十八度以上に昇り晝過ぎて三十九度乃至四十度といふ高熱が出たと思ふと、翌朝は三十八度に下つたりする、この不規則な熱は消耗熱と云つて、結核菌の毒素に依つて起る、身體の中毒現象である、故に、結核が強くなれば、發熱も強くなる譯で、結核が治癒して、熱が鎭まる事は、決して無く、輕くなれば熱も下る譯だ、それに夜間盜汗も甚だしく、かうなると、病氣は重症に赴く許りである

第三期の結核

となると、所謂肺病末期に進んで之を空洞形成期と云つて、即ち、肺臟の中へ穴が開いて來るのである、病勢が此迄進行すると、結核菌の侵蝕は恐ろしい速度で進み結核菌に喰ひ込まれた、肺の實質は破壞され、それが、痰と共に混じて出て來る

最初は極小さい部分が化膿して空洞の作るけれども、段々それが擴がつて、終には氣管支が壞れるやうになり、大きな洞穴が肺臟の中へ出來るのである、此折の局部を敲いて見ると、丁度太鼓を敲くやうに、ポコンポコンといふ音を發する、この洞穴を、肺勞性空洞と稱し、多く肺の上葉肺尖のあたりに出來て、少し大きいのになると、外部から見ても、その部分は胸壁がすんでゐて、注意すれば

素人にもわかる

位である、そして中には、胡桃よりも大きい位のものがある

この空洞が出來ると、痰にもその徴候が、判然と現はれて『肺病の人の痰は水に落すと沈むが、肺病でないと水へ浮く』とよく世間で云ふやうになる、これは一面ある言で、肺病の痰が肺病末期の病に近つて、肺臟へ穴が出來て來るからである

腸結核を併發

して下痢を起し、腹膜炎にも罹り斯く諸病が併發して來ると、衰弱し切つてる身體であるから、何時死の運命に捉はれるか分らない

斯うなると、肺の內部も變化して、粟粒結核か或は肺氣腫になる、粟粒結核とは、字の如く粟粒のやうに、一面にポツ〳〵が出來る結核で、肺臟內の血管が破裂すると其處から結核菌が吸收されて腦を侵し、最も急性に、病狀を起して來るのである

肺氣腫といふのは、肺の空洞か或は、乾酪性空洞が、肋膜腔內に向つて破壞すると、何時の間にか起つて來るので、一方の肺に起ることもある、呼吸は益々苦しくなつて、到底救ふべからざる狀態に陷るので、第三期に入れば、如何なる名醫でも、匙を投げたものであつたが、前回にも說述した通り完全な合理的療法を行ひさへすれば、初期患者の如きは、殆ど百人が百人全治し、第二期に於ては百人中八十人乃至八十八人の全治者を得、從來絕望とせられた、第三期の人々すら、其七割を瀕死の底から、救ひ上げた實驗は、現に瑞西の、レイザン療養所の成績報告が、之を證明してゐる

肺病相談研究所

暗黑より光明へ

罹れむべき、死の境界に立ちて動搖せる肺病患者の心理を捉へて巧に誇大な廣告を利用する、當の斯業者が世間に續出した、物質的文明に心醉して、墮落せる現代の狀態は、羊頭狗肉どころの話ではない、まるで病人の生死などは眼中になく、唯店晒して賣藥が片附いてゆき、自己の嚢中が膨れさへすればよいといふ、不德極まる行爲を恥ぢないのである

かゝる有樣では、何うして病魔の爲に、死命の秘鑰を握られて日夜絕望と煩悶とに悲しんでゐる薄倖な人々を救ひ、光明に導くことが出來るであらうか、まして肺病患者の如きは、自分の不品行より來たものでなく、天から享けた虛弱な體質を、遺傳せられた病毒や又環境の種々の事情から感染した不幸などが、その大部分を含んで居るのであつて

世にも同情す可き

哀れな人々である、このやうな悲慘な境遇にあつて、日に日に肉を剝かれゆく、人々の病弱に乘じ誇張な廣告で之を釣り、尙ほ物質苦まで、背負はせやうとする業者は、實に言語道斷の人非人で、惜むべき所業といはねばならぬ

茲に於て今回我商會では、此等懊惱してゐる人々の爲に、治肺本位の肺病藥を、日本全土及び海外に散在せる、專賣所に派ち、その救治に全力を擧げて、貢獻することにした、世の賣藥は嚴格の目的が、賣るといふにあつて、病を治すといふことには、甚だ冷淡であるが故に、こゝに商會では、最新の學理を應用して、種々なる經驗から離れた

完璧なる肺病藥

を世の患者に贈ることにしたのである

而して我商會各地の、專賣所に於ては一同に對して、肺病に就ての、病理を研究せしめ、又療養法を硏鑽せしめて、各專賣所內に、肺病相談所を設け、親しく懇ろに治療本位の懇切を、世に贈つことにしたのである

故に同病に惱む人々は、遠慮なく各地の專賣所に來り、胸襟を披いて御相談を、せられたいのである、世の病者の中には、藥さへ服めば、病氣が癒るものゝやうに、誤解して居る者が、澤山にあるが第一に養生であるから、服む方も、服ませる方も、何方にも誠意がなくては實際どんな病氣でも、癒らない、賣藥に飽かして、高價な藥品を

浴びる程服でも

養生に注意をしなかつたら、所謂死を免れないことになる、又如何に養生を、固く守つても、肝腎な藥劑を服らなかつたならば、之も歸する處は死である、故に、服藥と養生とは、丁度車の兩輪、鳥の双翼のやうなもので何方か一つを缺いても、いけない譯である

問題は頗る簡單である、肺病は必ず治るといふ、現代治療の學理の定說であるが故に、合理的に服藥と養生とを併せ行ひ、氣も晴々とした以前の喜びに復へられんことを希望する

商會が肺病相談所を設けた所以は、肺病を撲滅し、薄倖に泣く患者を救濟するのが、目的ではない、藥を賣る許りが、目的ではない、病苦の暗い影に、惱める人々の爲めに、炬火ともなり、慰めともなつて、行く手を導くことが、商會の使命である

されば藥は御買取なくとも、宜しく遠慮なく、商會專賣所にて、充分に病理なり、養生法なりを、研究せられんことを、希望する次第である

百圓進呈

肺病 うけあひぐすり 請合 肺尖加答兒藥

定價 貳週間分 拾九圓。拾五圓。九圓五拾錢
壹週間分 拾圓。八圓。五圓

◉本劑の主藥は治肺劑として最有効と確認せられ歐米醫科大學病院、帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑しつゝある內務省衛生試驗所の嚴封せる治肺特效藥なる事を保證す若し此の證言に違へる事を發見せらる方へは分析料として百圓進呈す。本劑は服用三日目より咳を鎭め食慾を進め熱を去り盜汗を防ぎ喘を鎭めて安眠せしむ。

發賣元　大阪三休橋北詰　有田ドラッグ　電話船場二三四四番 一六一四番
東京日本橋通四丁目　有田ドラッグ　電話本局三三八四番 一〇七七番

肺病病理模型は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。

相原米市氏

肺尖加答兒を 有田藥四週間で全治

私は本年五月末頃より身體の具合惡く植木醫學士、日本生命保險會社檢査醫の診察にて肺尖加答兒と診斷され悲觀して居た處新聞で有田藥の廣告を見八幡通町十有田專賣所にて有田特製治肺藥と有田血液藥を求め四週間の服藥で全治しました

八幡　市大門町下川醬油店內　相原米市

石井醫師の診斷で肋膜炎 有田藥で命拾ひ

私は、內浦村三津の石井醫師の診察で肋膜炎と診斷され悲觀して居りました處三島町茶町有田專賣所に良藥の有る事を聞き早速有田特製治肺藥と有田血液藥を求め一週間服用しました處、胸痛は全く去り引續き四週間の服藥にて全治し感謝して居ます

靜岡　縣田方郡內浦村小海　大沼しん

大沼しん子

林病院で肋膜炎 同病者に有田藥を謹告

私は大正十一年十月風邪に罹りてより身體が次第に衰弱し本年四月林病院にて診斷の結果肋膜炎と斷定せられ落膽して居たる處友人の勸めにて武生町幸區有田專賣所より有田特製治肺藥を求め服藥したる所五週間で全治し嬉しさの餘り同病者に謹告する次第です

福井　縣武生町櫻區四拾壹番地　京谷英次郎

全治者　京谷英次郎氏

全治者　道端はる子

池川醫師の診斷で肋膜炎 醫師も驚く有田藥の效果

私は本年五月より病氣に罹り池川醫師の診察にて肋膜炎と診斷され如何にせんと迷つて居ました處、親戚の勸めに依り北區天神橋筋二丁目有田專賣所に母が參り、有田コールと有田ラングスを求め服用しました處、一週間で效能が現れ醫師も不思議がられました、引續き六週間の服藥にて全く以前の健康體になりました、同病者は迷はず有田藥を御服用の程くれ〳〵も御勸め致します

大阪　府中河內郡諸堤村字橫堤　全治者　道端はる　父　道端安次郎

小樽病院の診斷で肺尖加答兒 有田藥で全治の喜悅

私は昨年四月風邪が因で發熱し小樽大須賀內科病院長の診察にて乾性肋膜炎と診斷され又本年春小樽病院科醫長の診斷にて肺尖加答兒に腹膜炎と診斷され悲觀して居ました處新聞にて有田藥の有効なる事を知り稻穗町電氣館前仲見世有田專賣所にて有田コールと有田血液藥を求め服藥致したる處非常に効果が顯はれ引續き有田特製治肺藥と有田血液藥を服藥し十週間の連服にて以前の康健體に復し家一同喜んでゐます

北海道　小樽市花園町三十番地　工藤政治

全治者　工藤政治氏

請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず

關西發賣元　大阪市南區三休橋北詰　有田ドラッグ　電話船場一六一四番 二三四四番

關東發賣元　東京日本橋區通四丁目　有田ドラッグ　電話本局一〇七七番 三三八四番

滿鮮發賣元　京城南大門外　有田ドラッグ　局電話二五六七番

朝鮮有田ドラッグ專賣所々在地
京城府　南大門外　黃金町電車通　鐘路四　龍山練兵町
仁川宮町　平壤郵便本局前　鎭南浦三和町　兼二浦本町　平壤常盤町　新義州日町一　鎭南浦三和町　大田春日町　群山榮町　全州本町　光州本町　木浦… 大邱京町　釜山辨天町　馬山… 慶州… 甘浦… 元山… 咸興本町… 羅南生駒町

滿洲　安東縣四番通　撫順高砂町　奉天松島町　鐵嶺… 沙河口京町　大連… 長春東一條通

哈爾賓傳家甸… 營口永世街

にせドラッグあり有田ドラッグにて買取あれ

有田ドラッグ全國及海外專賣所所在地

●大阪　三休橋北詰　心齋橋筋本町　道頓堀二井戸　千日前天地東　天神橋筋二　京町堀停留所　松島千代崎橋　花園橋停留前　船津橋北詰　惠美須電停北　阿部野橋南　阪急ケ池前　堺市驛前　岸和田吉屋橋

●近畿　京都三條京極　千本中立賣上　七條驛前　四條堀川　新道通丸太町　伏見平野町　大津丸屋町　彥根土橋　奈良下三條町　高田驛前　和歌山本町二　新宮馬町　田邊榮町

●山陽　神戸生田踏切　宇治川停留所　永澤町停留所　兵庫御崎　御影停留所西　西宮東口　尼崎驛前　明石驛前通　姫路博勞町　高砂細工町　山崎富士野町　相生海岸通　洲本外通五　岡山西川橋　倉敷驛前榮町　玉島戎町　笠岡仁王堂　津山材木町　宇野新道　高梁舟町　福山…　府中本町　上下町　庄原町　三次町　尾道…　三原…　河內…　因島土生町　瀬戸…　木ノ江町　竹原新開町　廣村…　吳中通四　海田市町　廣島西横町　同天滿町　同新天地　同宇品町　可部町　加計…　八川村古市橋　廿日市町　岩國…　柳井新市町　下松…　德山…　三田尻…　小郡…　山口…　宇部…　下關…　同…

●山陰　仙崎新町　…　濱田…　松江…　米子…　鳥取…

●四國　高松百間町　丸龜驛前　觀音寺…　松山…　今治…

●九州　博多呉服町　門司…　小倉…　戸畑…　枝光…　八幡市通町十　黑崎…　折尾…　若松…　直方殿町　幸袋…　天道…　飯塚…　伊田…　添田…　金田…　姪濱…　二日市…　甘木…　大牟田…　久留米…　佐賀…　唐津…　武雄…　長崎…　佐世保…　諫早…　島原…　熊本…　大分…　別府…　中津…　宮崎…　鹿兒島…

●中京　名古屋榮町七　中央市場前　熱田傳馬町　岡崎…　豐橋…　新城…　一ノ宮…　古知野…　大山…　半田…　瀬戸…　四日市…　松阪…　桑名…　伊賀上野…　岐阜…

●北陸　富山…　高岡…　金澤…　小松…　福井…　武生…　敦賀…

●信越　長野…　松本…　上田…　小諸…　新潟…　長岡…　高田…

●東海　横濱…　同…　神奈川…　川崎…　鎌倉…　平塚…　小田原…　沼津…　吉原…　靜岡…　濱松…　豐川…

●東京　日本橋通四　小傳馬町…　神田…　淺草…　牛込…　本所…　深川…　芝…　三田…　四谷…　青山…　品川…　板橋…　中野…　大塚…　五反田…　八王子…

●關東　川越…　熊谷…　高崎…　前橋…　桐生…　足利…　宇都宮…　栃木…　水戸…　千葉…　銚子…

●奥羽　白河…　郡山…　若松…　福島…　仙臺…　石巻…　山形…　米澤…　秋田…　青森…　弘前…　八戸…

●北海道　函館…　小樽…　札幌…　旭川…　室蘭…　釧路…

●樺太　大泊…　豐原…　眞岡…

●朝鮮　京城南大門外　…

●滿洲　安東縣…　奉天…　大連…　長春…

●沖繩　那覇…

●臺灣　基隆…　臺北…　臺中…　臺南…　高雄…

●支那　北京…　天津…　上海…　漢口…　廣東…

●米國　布哇ホノルヽ…

にせドラッグあり有田ドラッグに…